

平成 24 年 10 月 29 日

ジャンプ・コンバインド学生選手 各位

## ジャンプスーツマテリアルルールの変更について

社団法人 全日本学生スキー連盟  
ジャンプ部長 佐藤 喜員

各選手に於かれては夏のトレーニングも十分に行われ、冬の大会が待ち遠しく思われていることと思います。

さて平成 24 年 10 月 20 日にジャンプ技術運営委員会が大倉山ジャンプ競技場で開催され、ジャンプルールの変更について報告があり、なかでもジャンプスーツのマテリアルルールが大きく変更しました。

このことから第 86 回全日本学生スキー選手権大会（インカレ）の 1 部・2 部競技については、全日本 A 級公認大会であることから新マテリアルルールを適用します。但し 2 部については、一部緩和措置によるマテリアルルールで下記の通りとします。

### 記

#### 第 86 回全日本学生スキー選手権大会より新ジャンプスーツマテリアルルール適用

##### 1. 男子 1 部・女子 1 部・女子 2 部

新マテリアルルールを適用。（ボディサイズ+2cm 以下）

##### 2. 男子 2 部

旧ジャンプスーツの使用を認める。但しボディサイズ+2cm 以下とする。

##### 3. 男子 3 部・4 部については A 級公認大会外からマテリアル検査対象外とする。

尚、詳細なルール変更については全日本スキー連盟ホームページに掲載されているので確認のうえ競技に望むこと。マテリアル検査違反が認められた場合は失格となります。

また新マテリアルルールは平成 24 年 12 月 15 日に開催予定の第 43 回名寄ピヤシリジャンプ大会兼第 50 回北海道新聞社杯ジャンプ大会から適用されます。

全日本スキー連盟 [http://www.ski-japan.or.jp/official/saj/articles/info\\_20120710\\_01.html](http://www.ski-japan.or.jp/official/saj/articles/info_20120710_01.html)

以上